

平成26年1月21日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件
(うちガスこんろ(LPガス用)1件、
屋外式(RF式)ガスふろがま(LPガス用)1件、
石油ストーブ(開放式)2件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6件
(うちオーブントースター1件、電子レンジ3件、温水洗浄便座1件、
電気ストーブ(オイルヒーター)1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 2件
(うち除湿乾燥機1件、エアコン(室外機)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについて (管理番号A201300698)

① 事故事象について

株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジを使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償改修）について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2003年（平成15年）9月2日にウェブサイトにて情報を掲載するとともに、これまで複数回の新聞社告、テレビCM放送により使用者に対して注意喚起を行い、対象製品について無償改修（スイッチ部の交換）を実施しています。

また、2013年（平成25年）は、4月に再度テレビCM放送を行い、引き続き注意喚起及び無償改修の呼び掛けを実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号A201300698）が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品等：機種・型式、製造番号、対象製造期間、対象台数

機種・型式	製造番号	対象製造期間	対象台数
IM-574	70301～90220	1997年～1999年	30,590台
IM-574S	80110～90117	1998年～1999年	6,017台
IM-575	80903～01015	1998年～2000年	48,224台
IM-575S	90207～00325	1999年～2000年	2,820台
合 計			87,651台

2003年（平成15年）9月2日からリコールを実施
改修率：13.5%（2013年11月30日現在）

対象製品の外観及び確認方法

IM-574 / IM-574S



機種名 IM-574
または
IM-574S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

IM-575 / IM-575S



機種名 IM-575
または
IM-575S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(岩谷産業株式会社への問合せ先)

電話番号：0120-00-9930

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=8

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の対応

株式会社千石及び岩谷産業株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電子レンジのリコール未対策品についても火災事故が再発しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）においては、2012年（平成24年）4月19日より「電子レンジのリコール製品をお持ちではありませんか？」として事故防止のための注意喚起チラシをウェブサイトに掲載し、未対策の該当機種をお持ちの消費者に対して、速やかに事業者へ連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

(独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）による注意喚起)

ウェブサイト：http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_renji_120419.pdf

(2) 東陶機器株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した温水洗浄便座について
 （管理番号A201300699）

① 事故事象について

異音がしたため確認すると、東陶機器株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した温水洗浄便座を焼損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板上のはんだ付け部にはんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパークし、焼損したものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）4月16日にウェブサイトへ情報を掲載し、翌17日に新聞社告を掲載するとともにダイレクトメールの送付等を行い、また、同社製品全般の修理の際に、修理会社を通じ注意喚起及び対象製品についての無償点検・改修（コントローラと熱交換器の交換）を実施しています。

なお、今回の事故を受け、対象製品について更なる無償点検・改修を呼び掛けるため取組を強化することにしていきます。

③ 対象製品等：製品名、製品番号、製造番号、対象製造期間、対象台数

製品名	製品番号	製造番号		対象製造期間	対象台数
温水洗浄便座 一体形便器	TCF975***	4S93*****	4S08*****	1999年3月 ～ 2001年12月	180,559台
	TCF970***	4S94*****	4S09*****		
	TCF965***	4S95*****	4S0X*****		
	TCF960***	4S96*****	4S0Y*****		
	TCF945***	4S97*****	4S0Z*****		
	TCF940***	4S98*****	4S11*****		
	TCF910***	4S99*****	4S12*****		
		4S9X*****	4S13*****		
		4S9Y*****	4S14*****		
		4S9Z*****	4S15*****		
		4S01*****	4S16*****		
		4S02*****	4S17*****		
		4S03*****	4S18*****		
		4S04*****	4S19*****		
		4S05*****	4S1X*****		
		4S06*****	4S1Y*****		
		4S07*****	4S1Z*****		

（注）製品番号の「***」には無表記又はアルファベットが表記されています。
 製造番号の「*****」にはアルファベットと数字が表記されています。

2007年（平成19年）4月16日からリコールを実施
 改修率：77.8%（2013年12月31日現在）

対象製品の外観及び確認方法

1) 対象製品の外観



正面写真



手洗無し

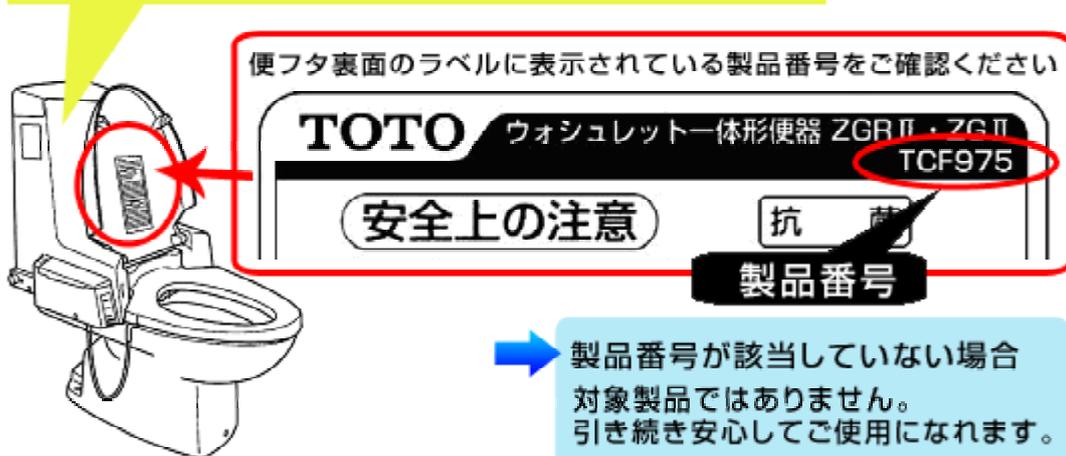


手洗付き

2) 対象製品の確認方法

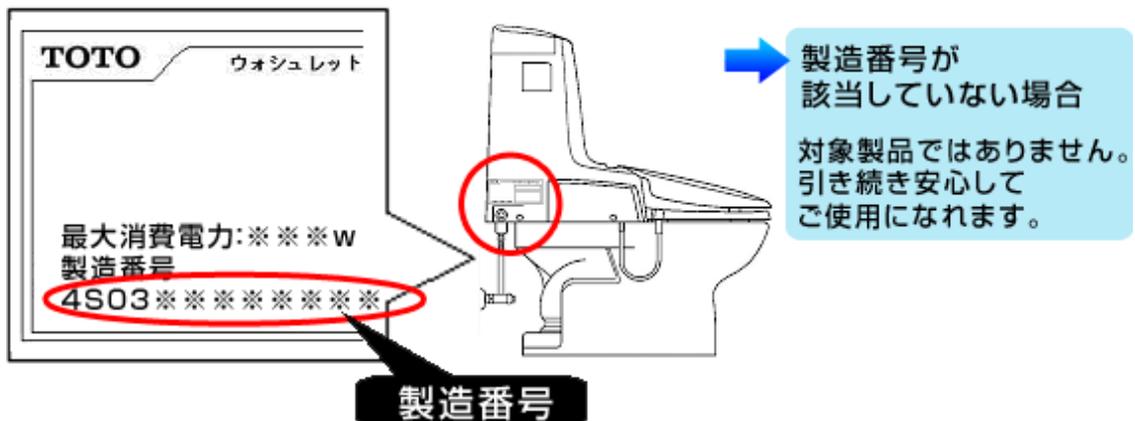
- ・ 製品番号の確認

本製品はタンクの部分がプラスチックで出来ています。



- ・ 製造番号の確認

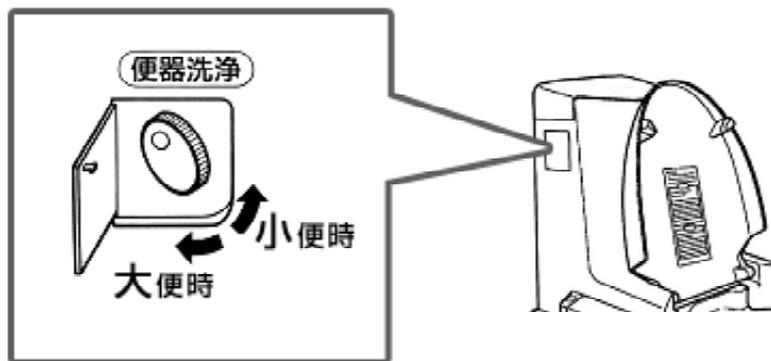
製造番号の先頭(左から)4桁の数字を確認して下さい。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、コンセントプラグを抜き、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、リモコン便器洗浄タイプの製品については、コンセントプラグを抜いても下図のように手動で使用できます。



(TOTO株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-10-7296 (携帯電話・PHS可)

受付時間：9時～17時 (土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く。)

ウェブサイト：<http://www.toto.co.jp/News/wl/index.htm>

(3) アクシオン株式会社が製造し、ウオサブジャパン株式会社が販売した電気ストーブ（オイルヒーター）について（管理番号A201300703）

①事象について

アクシオン株式会社が製造し、ウオサブジャパン株式会社が販売した電気ストーブ（オイルヒーター）を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、コントローラー制御基板のはんだ溶接部の不具合により接触不良が生じ、過熱して発煙・出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2013年（平成25年）11月27日からウェブサイトへの情報掲載やダイレクトメールの送付、また、2014年（平成26年）1月15日に新聞社告を掲載し呼び掛けを行い、対象製品について無償改修（コントローラーの交換）を実施しています。

③対象製品等：機種・型式、対象製造期間、対象台数

機種・型式	対象製造期間	対象台数
WRD20-323	2005年3月～2012年4月	2,612台
WRD15-416	2005年3月～2012年3月	3,076台
WRD13-316	2005年3月～2012年3月	2,124台
WRD13-609	2006年10月～2012年3月	1,128台
WRD11-316	2005年3月～2012年3月	823台
WRD10-606	2009年8月～2012年3月	1,092台
合 計		10,855台

2013年（平成25年）11月27日からリコールを実施
改修率：16.0%（平成26年1月15日現在）

対象製品の外観及び確認方法：電源スイッチのすぐ右に、鋼板製カバーがある機種が対象で、操作部上部に製品型式が表示されています。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(ウオサブジャパン株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-254-470

受付時間：9時～19時（年末年始を除く。）

ウェブサイト：http://www.wosab-japan.co.jp/repair/repair_201311_02.html

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担当：大木、長井、清重
電話：03-3507-9204（直通）
FAX：03-3507-9290

(株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジ
についての発表資料に関する問合せ先)

(東陶機器株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した温水洗浄
便座についての発表資料に関する問合せ先)

(アクシオン株式会社が製造し、ウオサブジャパン株式会社が販売
した電気ストーブ（オイルヒーター）についての発表資料に関する
問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：水野、角田、中谷 電話：03-3501-1707（直通）
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201300693	平成26年1月2日	平成26年1月16日	ガスこんろ(LPガス用)	ハオ4100FSH	リンナイ株式会社	火災 重傷1名	建物を全焼する火災が発生し、1名が負傷した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かを含め、現在、原因を調査中。	群馬県	1月6日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 1月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300694	平成26年1月2日	平成26年1月16日	屋外式(RF式)ガスふろがま(LPガス用)	GF-22L	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かを含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	製造から15年以上経過した製品
A201300701	平成26年1月3日	平成26年1月16日	石油ストーブ(開放式)	SX-E3512WY	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かを含め、現在、原因を調査中。	茨城県	1月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300702	平成25年12月31日	平成26年1月16日	石油ストーブ(開放式)	RX-2912WY	株式会社コロナ	火災 死亡1名	理髪店で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、同店経営者1名が病院に入院し、後日、死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因かを含め、現在、原因を調査中。	富山県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201300695	平成25年12月16日	平成26年1月16日	オーブントースター	SK-PF50	三洋電機株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	1月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300696	平成25年12月28日	平成26年1月16日	電子レンジ	EMO-FR4	三洋電機株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	岡山県	1月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300698	平成26年1月6日	平成26年1月16日	電子レンジ	IM-574(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	平成15年9月2日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 13.5%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300699	平成25年12月30日	平成26年1月16日	温水洗浄便座	TCF965LYG	東陶機器株式会社 (現 TOTO株式会社)	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 事故原因は、現在、調査中であるが、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクター接続部にメッキ不良があり、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクター部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板上のはんだ付け部にはんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパークし、焼損したものと考えられる。	北海道	平成19年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 77.8% 1月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300703	平成25年12月28日	平成26年1月17日	電気ストーブ(オイルヒーター)	WRD20-323(ウオサブジャパン株式会社ブランド)	アクション株式会社 (ウオサブジャパン株式会社ブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、コントローラー制御基板のはんだ溶接部の不具合により接触不良が生じ、過熱して発煙・出火に至ったものと考えられる。	北海道	事業者が事故を認識したのは1月6日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意 平成25年11月27日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 16.0%
A201300704	平成26年1月1日	平成26年1月17日	電子レンジ	RE-KS12	シャープ株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	1月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300697	平成25年12月25日	平成26年1月16日	除湿乾燥機	火災 死亡2名	建物を全焼する火災が発生し、2名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かを含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201300700	平成25年12月28日	平成26年1月16日	エアコン(室外機)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かを含め、現在、原因を調査中。	福岡県	1月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済

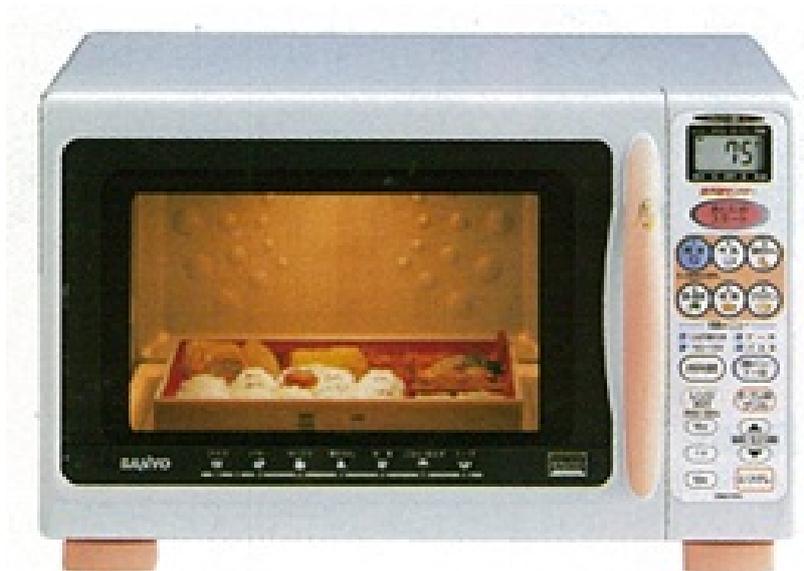
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

オーブントースター（管理番号：A201300695）



電子レンジ（管理番号：A201300696）



電子レンジ（管理番号：A201300704）

